

# 横浜市 風しん流行情報 26号

横浜市衛生研究所 / 横浜市健康福祉局健康安全課

風しん患者の報告が依然として続いています。

- ◇ 2018年第30週(7月23日～29日)から、全国で風しんの報告数が急増し、現在も報告数の多い状態が続いています。
- ◇ 市内では、2018年第34週(8月20日～26日)から2019年12月4日までに **304人**の報告がありました。
- ◇ 全国では、**30～40歳代の男性**が半数近くを占めており、また、「**予防接種歴なし**」、および「**予防接種歴不明**」が90%を占めています。また、推定感染源として記載が多かったのは、「**職場**」が最多で、次いで「**家族**」でした。<sup>※1</sup>
- ◇ **妊婦、特に妊娠初期の女性**が風しんにかかると、眼や心臓、耳等に障害のある「**先天性風しん症候群**」の子どもが出生することがあります(2019年は全国で4人が報告されています<sup>※1</sup>)。
- ◇ **妊婦さんの周り**にいる方(**パートナー、子ども、その他の同居家族等**)は、風しんを発症しないよう予防が必要です。**予防にはワクチン接種が有効です。**
- ◇ 市では、「**妊娠を希望している女性**」、「**妊娠を希望している女性のパートナー**」、「**妊婦のパートナー**」を対象に、風しんの抗体検査(無料)と予防接種(1回3,300円)を実施しています。<sup>※2</sup>
- ◇ また、今年度は**昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に抗体検査と予防接種を行う、「風しん追加対策事業」が開始となっています。**<sup>※3</sup>
- ◇ 風しんの主な症状は、**発熱や発疹、リンパ節の腫れ**などで、発疹の出る前後1週間は感染性があります。
- ◇ 風しんを疑う症状が現れたら、必ず事前に医療機関に電話連絡をして相談の上、医療機関の指示に従って受診しましょう。受診時は周囲への感染を防ぐため、マスクを着用し、公共交通機関の利用は避けましょう。

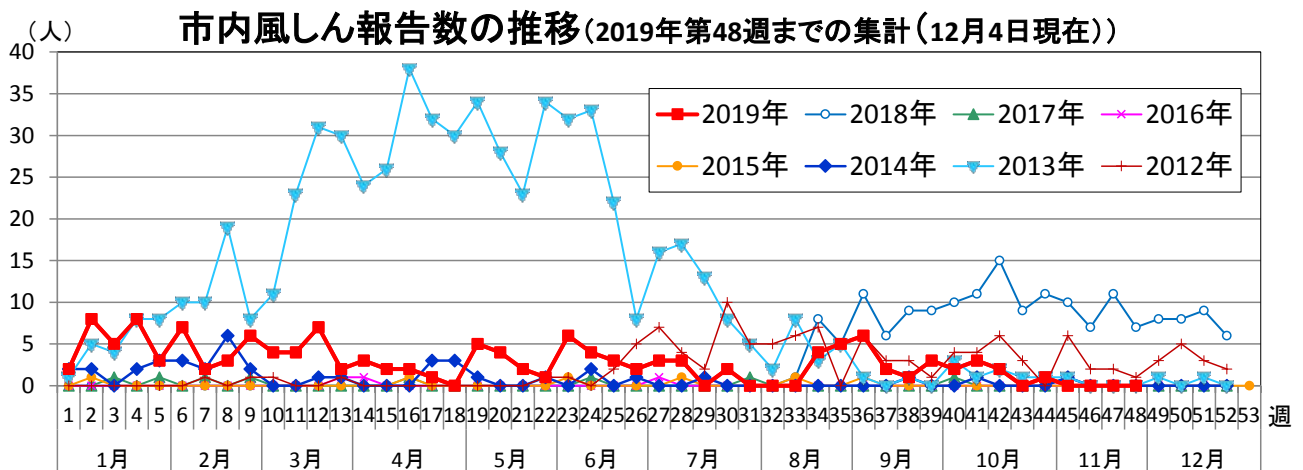
※1 [風疹流行に関する緊急情報:2019年11月27日現在\(国立感染症研究所\)](#)

※2 [19歳以上の風しん予防接種と抗体検査\(横浜市保健所\)](#)

※3 [風しん追加対策事業\(第5期定期接種\)\(横浜市保健所\)](#)

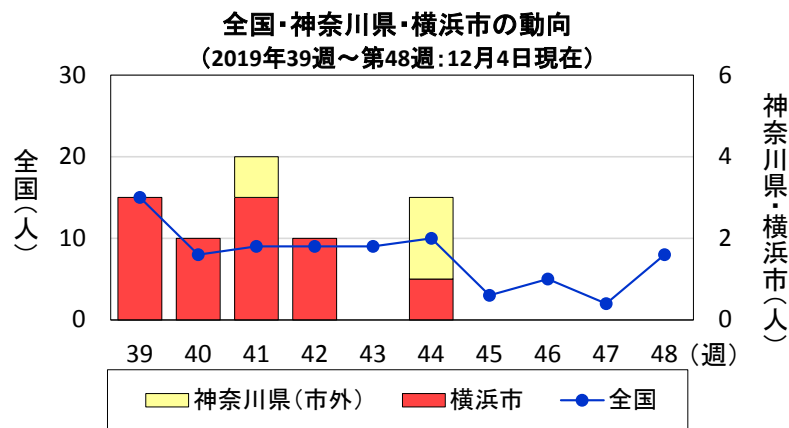
(参考) [風しんについて\(厚生労働省\)](#)

- 1 **市内流行状況**:2018年8月13日から2019年12月1日までの1年4か月で、304人の報告がありました。直近では第44週(10月28日～11月3日)に1人の報告がありました。今後の推移にも注意が必要です。

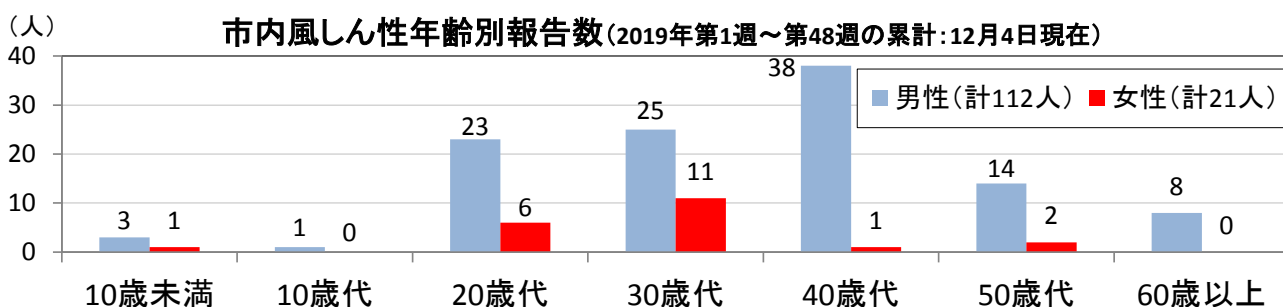


神奈川県内でも2019年第31週(7月30日～8月5日)から報告が続いています。人口あたりの患者報告数は、東京都、島根県、佐賀県、神奈川県、千葉県、埼玉県、福井県、福岡県の順に多く報告されています。

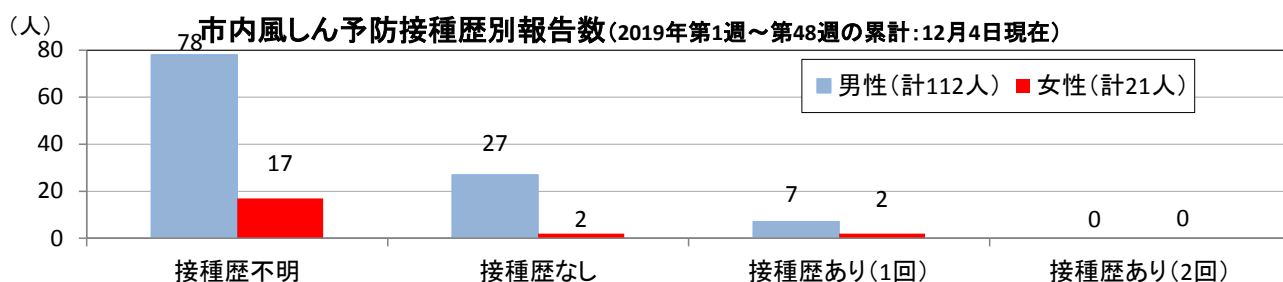
※神奈川県(市外)の第48週の患者数は未確定のためグラフには掲載していません。



**2 届出患者の性年齢別状況:**2019年第1週以降、市内で報告された133人の患者のうち、男性が112人、女性が21人となっています。男性では20～40歳代の報告数が多くを占めていますが、50～60歳代の報告もあります。女性は20～30歳代の報告数が多くを占めています。



**3 予防接種の接種状況:**2019年第1週以降、市内の患者で予防接種歴が確認されたのは男性7人、女性2人で、他はすべて接種歴なし、または不明でした。



#### 4 風しんの予防接種等について

○**定期予防接種**(風しんは、予防接種法による定期予防接種の対象疾病です。)\*4

現在実施している定期予防接種では、「麻しん・風しん混合ワクチン」(MR ワクチン)を2回接種します。

【標準的な接種期間】・1期:1歳以上2歳未満 ・2期:5歳から7歳未満で小学校就学前1年間

※4 [麻しん風しん予防接種について\(横浜市保健所\)](#)

○**横浜市風しん対策事業(再掲)**

横浜市では、19歳以上の横浜市民で、「妊娠を希望されている女性(注:妊娠中は接種できません)」、「妊娠を希望されている女性のパートナー」、「妊婦のパートナー」を対象に、「風しん予防接種」と「抗体検査」を実施しています。事業の詳細および協力医療機関はホームページ\*2をご確認ください。

○**風しん追加対策事業(第5期定期接種)(再掲)**

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性が対象です。今年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性にクーポン券を送付しています。事業の詳細はホームページ\*3をご確認ください。

【お問い合わせ先】 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL 045(370)9237  
横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045(671)2463